

**令和4年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（畜産）】**

専門論文試験課題

<課題>

全国における本県の家畜飼養頭羽数の状況は、肉用牛が全国3位、豚が全国2位、ブロイラーが全国1位となるなど、本県は全国有数の畜産物の供給拠点となっています（令和3年2月1日現在）。

また、本県の農業産出額3,348億円（令和2年）のうち、64.4%の2,157億円を畜産が占めるなど、畜産業は、本県農業の重要な基幹品目であるとともに、フードビジネスや観光、物流など、幅広い産業と結びつき、県内の経済振興や雇用創出にも大きく貢献しています。

しかしながら、昨今の畜産を巡る情勢を見ると、農家の高齢化や担い手の減少、国際情勢の変化による燃油や飼料価格の高騰、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う流通網の乱れなど、様々な課題に直面しています。

このような中、持続可能な魅力のある宮崎の畜産を実現するためには、次の3つの視点から、どのような取組が必要か、あなたの考えを述べなさい。

- ① 生産力の強化
- ② 担い手の確保や育成
- ③ 販売力の強化